

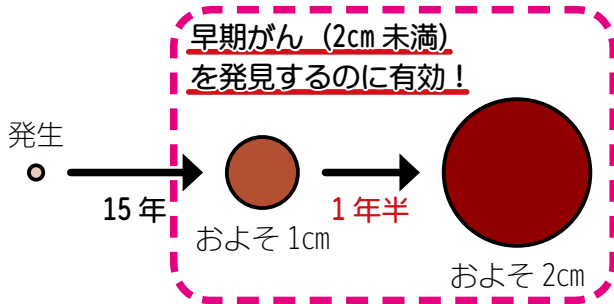
受けて安心♡がん検診

～あなたも家族も守るがん検診～

あなたは定期的に「がん検診」を受けていますか？受けていない方は、「がん検診」を恒例行事にしませんか？健康だからがん検診は必要ない？そうじゃないんです。自分の体の事って自分ではわかりにくいもの。早期のがんは自覚症状がほとんどありません。

健康でいることが、自分のため、家族のため、あなたの大切な人のため。「がん検診」が、あなたにとって安心して生活できる指標の一つとなりますように。

1. がん細胞の成長と時間



健康な人でも、がん細胞は毎日作られています。通常は、体の免疫機能によってほとんどのがん細胞は消滅しますが、消滅しなかったがん細胞は、長い年月をかけて「がん」となります。

がん細胞が1cmになるまでは約15年かかりますが、1cmから2cmになるまでの時間はたったの1年半です。がんを検診で見つけることができる最少の大きさは1cm。ほとんど症状が出ないこの時期にがんを見つけるためには、1～2年に1度検診を受けることが大切です。

2. 検診項目と対象年齢

検診項目	対象年齢	受診間隔
胃がん検診	40歳以上	1年に1回
肺がん検診	40歳以上	1年に1回
大腸がん検診	40歳以上	1年に1回
子宮頸がん検診	20歳以上	1年に1回
乳がん検診	40歳以上	2年に1回
前立腺がん検診	50歳以上	1年に1回

～がんを早期にみつけるために～

がんの進行の速さや発病しやすい年齢などにより、国の指針に基づいて左の表のように検診を受けることがすすめられています。

早期発見・早期治療で生存率は高まります！

3. がんのステージ別生存率

ステージ	I期	II期	III期	IV期
胃がん生存率	98.7%	72.7%	44.3%	7.0%
乳がん生存率	98.9%	93.3%	71.3%	31.4%

「ステージ」って？

「病期」とも呼ばれ、がんの進行度を分類するものです。数字が大きいほど進行したがんを表します。

[全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率(1998～2002年診断症例)]

4. がん検診の受け方は？

市民の方なら、医療保険に関係なく、がん検診を受けられます！

働いている方は、職場でがん検診を実施している場合があります。職場で受診の機会がなかった方や、自営業、専業主婦の方などは、市が実施しているがん検診を受けましょう。

<がん検診無料クーポン券>

対象者の方には、6月中旬にお送りします。詳しくは、広報5月号に同封した「平成26年度四国中央市総合健診カレンダー」をご参照ください。

